●消防広報　No.66●

こちら119

平成26年2月15日　発行･編集／甘木･朝倉消防本部

福岡県朝倉市一木18-20　TEL.0946-22-0119／FAX.0946-24-1334
URL：http://www.amagi-asakura.jp/1jimu050.php
E-mail：aafd119@city.asakura.lg.jp

ブリヂストン甘木工場　防災訓練

平成２５年９月６日、ブリヂストン甘木工場でブリヂストン職員・消防本部・久留米大学高度救命救急センタードクターヘリと合同で防災訓練を行いました。この訓練は、大規模地震が発生して工場の建物が崩壊、多数の負傷者や火災が発生していることを想定した訓練で、大規模災害時に事業所職員・消防本部・医療機関がスムーズな連携活動を行えるように実施したものです。

火災案内･休日在宅医案内は　☎0180-999-456

春の火災予防運動週間　３月１日から３月７日まで

平成25年火災・救急・救助件数

	朝倉市	東峰村	筑前町	管　外	合　計
火　災	40	0	7		47
救　急	2,584	130	1,077	3	3,794
救　助	26	1	6		33

甘木･朝倉消防本部（消防署）
代表　☎22-0119

総　務　課　☎23-2751
予　防　課　☎23-2752
警　防　課　☎23-2753
東部分署　☎63-3111
西部分署　☎42-4711
朝倉出張所　☎52-2922
東出張所　☎74-2063

住宅用火災警報器の点検を行い、電池が切れたら交換しましょう。

セルフスタンドでの事故を防止するために！

1　エンジンは必ず停止する！
2　タバコの火など、火気は絶対に使用しない！
3　体の静電気を取り除くため、作業前には必ず静電気除去シートに触れる！
4　油の種類は必ず確認する！
5　給油する時は必ず一人で行う！
6　給油口付近に子供が近づかないように注意する！
7　給油ノズルは、止まる所まで差し込んで、給油レバーは、止まる所まで確実に握る！
8　自動的に給油が停止したら、それ以上の給油はしない！
9　給油が終わったら、給油キャップは確実に取り付ける！

静電気除去シートに触れる

ガソリン携行缶の貯蔵と取り扱いについて！

ガソリンを使用する時は、十分な注意が必要です。

●ガソリンを取り扱っている近くで火気や火花を発する機械器具等を使わないようにしましょう。
●静電気による着火を防止するには、金属性容器で貯蔵するとともに、地面に直接置くなど静電気の蓄積を防ぎましょう。また、消火器を必ず準備しましょう。
●ガソリン容器から蒸気が流出しないように、容器のキャップは確実に閉めるとともに、ガソリンの貯蔵や取扱いをする場所は火気や高温部から離れた直射日光の当たらない、風通しや換気の良い場所で行ってください。特に、夏場はガソリンの温度が高くなり、蒸気が発生しやすくなります。
●取り扱う時は、キャップを開ける前にガス抜きの操作をする等、取扱説明書等に書かれた容器の操作方法に従い、こぼれ・あふれ等がないように細心の注意をしましょう。もし流出させてしまった場合には少量であっても回収・除去を行うとともに、周囲の人に火気の使用禁止や立入りの制限等が必要です。衣類や身体に付着した場合は、直ちに衣服を脱いで大量の水と石けんで洗い流しましょう。
●ガソリン使用機器の取扱説明書等に記載された安全上の留意事項を守り、特にエンジンがかかったままの給油は絶対にやめましょう。

ガソリンの貯蔵に適した容器の例
（金属製容器であることが必要）

ガソリンの貯蔵に適さない容器の例
（ポリ容器などの樹脂製容器）

ガソリン携行缶の取扱いに関する注意表示シールの貼付方法

【注意表示シールの貼り付ける場所】
ガソリン携行缶本体の注入口付近で取り扱う人が目立つ場所に貼り付けて下さい。

『消火栓』や『防火水そう』の付近は「駐車禁止」です

火災が起きたときに『水』はなくてはならないもので、いろいろな所に消火栓や防火水そうがあり、消防車がいつでもすぐに使えるように定期的に点検をしています。消火栓や防火水そうは道路わきや歩道上などに設置され、その場所を示すために標識があります。また、路上やフタに黄色でペイントされているところもあります。そのため、その付近に駐車したり、物が放置してあると消火活動が遅れ、火災を大きくすることになります。消火栓・防火水そうの付近には駐車しないようにお願いします。

※道路交通法で消火栓や防火水そう付近の駐車は禁止されています。

また、消防車や救急車がいち早く現場に到着できるように、狭い道路や工事中の道路調査も定期的に行っています。消防署の車が一時的に道路上に停車して通行の妨げになることがありますが、住民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

倒壊した建物からの人命救助訓練

平成25年12月16日と19日に、筑前町において合同訓練を行いました。今回の訓練は、ブリーチング訓練といって倒壊した建物等に閉じ込められている要救助者（助けを求めている人）を安全に救出するために鉄筋コンクリートや壁等をエンジンカッター等を使って破壊しながら進入して要救助者を発見後、安全に救出するまでの訓練でした。今後も知識や技術の向上を図るため、あらゆる災害に対応した様々な訓練を行っていきたいと思っています。

平成25年度「朝倉地域医療事後検証症例検討会」

平成25年12月13日朝倉健生病院において朝倉地域医療事後検証症例検討会を開催いたしました。

この検討会は、救急搬送された患者さんの症状等について、病院と救急隊がお互いに意見交換を行い、朝倉地域の救急医療をより良くしていくために開催している検討会です。

甘木・朝倉消防本部では、救急搬送することが多い朝倉医師会病院、甘木中央病院とも定期的に検討会を開催し、住民の皆さんに安心して救急車を利用して頂けるように医療機関との連携を強化しています。

2013消防駅伝inおおいた

平成25年12月７日、大分市横尾の大分スポーツ公園において「２０１３消防駅伝inおおいた」が開催され、消防本部からも駅伝とロードレースに参加しました。

この大会は、九州各県（沖縄除く）の消防本部職員の親睦、健康増進及び消防職員として要求される体力、気力の充実を図るため毎年開催されているものです。

3月1日から7日までの1週間全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。

この運動の目的は

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、**火災予防**の一層の**普及**を図り、**火災の発生を防止**し、高齢者等の**死者の発生を減らし**、**財産の損失を防ぐ**ことが目的です。

この時季は空気が乾燥し風も強いので、小さな火でも付近に燃え広がりやすくなりますので、十分注意して下さい。

なを、週間中は消防訓練をしますので、サイレンを鳴らします。火災と間違えないようお願いします。

住宅防火いのちを守る 7つのポイント

「3つの習慣」

1. 寝たばこは、絶対やめる。
2. ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

「4つの対策」

4. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
5. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
6. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
7. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

各署所紹介

消防本部「警防課 指令係」を紹介します。

指令係は第１係と第２係に分かれ、指令室で３名の職員が24時間交代で勤務しています。

指令室には出動する車両を自動で選ぶ装置や、番地や電話番号を入力することによって場所が分かる地図検索装置など様々な装置があります。（番地、電話番号は装置に登録されていないと分かりません。）

主な仕事は119番通報を受け付けて消防車や救急車を出動させ、現場に着くまでに無線で情報を送ることです。

火災や救急などの災害は「いつ」、「どこで」発生するか分からず、気を抜くことは出来ません。毎日緊張感をもって、仕事をしています。

【正確な119番通報要領】

119番通報は一生で何度もあるものではありませんが、誰もが自分の名前や住所を電話で伝えるくらい「簡単なこと」と、思われるでしょう。

ところが、目の前に炎を見たり、けが人を見たりすると慌てて気持ちが動転し、電話番号や住所の番地を忘れたりして正確にしゃべれずに何と言ってあるのか分からない時があります。

また、119番したはずが間違えて110番される例などもありますので、慌てずに一度深呼吸して確実に「いち、いち、きゅう」と言いながらダイヤルし、落ち着いて通報されるようお願いします。

落ち着いて正確に通報することにより、消防車や救急車がいち早く到着し、大切な「いのち」や「財産」の被害を最小限に食い止めることにつながります。

なお、自宅では電話機の近くに「住所」と「電話番号」を書いたメモ等を貼って置かれると、もしものときに役に立ちます。

防火標語入賞者

優良賞

比良松中学校３年　徳永　若称さん

「消すまでは　君が炎の　見張りばん」

入選

秋月中学校３年　星野　哲郎さん

甘木中学校１年　梶原　凪さん

甘木中学校１年　松尾　辰哉さん

甘木中学校１年　永石　莉菜さん

甘木中学校３年　辻　明日香さん

比良松中学校３年　田子森美来さん

比良松中学校３年　石丸ひかりさん

杷木中学校２年　中野　夏希さん

杷木中学校２年　永松日南子さん

杷木中学校３年　佐藤　貴子さん

「防火標語は消防本部の３階に掲示しています。」

防火ポスター金賞受賞者

甘木中学校３年　繁冨　鈴さん

甘木中学校３年　岩井翔太郎さん

甘木中学校２年　能登原晴希さん

甘木中学校２年　日野　綾乃さん

甘木中学校２年　井上　杜季さん

十文字中学校２年　中嶋　彩華さん

比良松中学校３年　矢野　里奈さん

夜須中学校３年　楠田　怜央さん

夜須中学校３年　山田　典加さん

夜須中学校２年　山下　愛奈さん

「防火ポスターは消防本部の階段に掲示しています。」

定期救命講習のお知らせ

消防署では、月に１回救命講習を実施しています。

〈講習日〉毎月第３日曜日（４月は除く）９時～１２時までの３時間
ただし、６月・１０月・２月は福祉施設等の職員を対象とした、９時～１３時までの４時間の講習を行います。
※一般の方も受講可能です。

〈場　所〉甘木・朝倉消防本部　３階講習会場

〈定　員〉１０名～４０名（定員になりしだい締め切ります）

〈申込み方法〉電話で事前に確認され、各実施日の１週間前までに『申込書』を提出してください。申込書は甘木朝倉の各消防署にあります。
※消防本部のホームページからもダウンロードできます。